

在宅医療を受けている小児の実態等

東京都では、NICU等入院児が安心して在宅療養に移行できるよう在宅移行支援の取組を推進しており、その一環として関係者向けの研修を開催しています。

今回は、小児在宅医療を中心とした在宅療養支援診療所「あおぞら診療所墨田」の開設者であり、小児在宅医療において幅広い活動をされている前田浩利先生に、在宅医療を受けている小児の実態等に関して、御講演をいただきます。また、講演後には、NICU入院児支援コーディネーターとの意見交換の時間も設けております。

地域で在宅医療を受けている児やその家族がどのように暮らしているのか、現状を知る機会として、今後の相談支援や病院との連携に活用していただきたいと思っております。多くの方々のご参加をお待ちしております。

日時

平成28年11月30日（水曜日） 午後2時から午後4時45分まで

場所

新宿NSビル3階西ブロック 3-J会議室（別紙案内図を御参照ください。）

対象

保健所、保健センター、その他関係する部署（障害福祉主管課、保育主管課、子供家庭支援センター等）の保健師等

定員

80名（申込みをもって決定とし、定員超過の場合のみご連絡いたします。）

申込み

別紙「研修申込書」（FAX送信票）にて、11月18日（金曜日）までにお申込みください。



■プログラム■

| 時間（予定） | テーマ・講師 |
|-------------------------|--|
| 午後1時30分～ | 受付開始 |
| 午後2時00分 ～ 午後4時00分 | 講演「在宅医療を受けている小児の実態等」 講師：医療法人財団はるたか会 NPO法人あおぞらネット 理事長 前田 浩利 氏 |
| 午後4時00分 ～ 午後4時45分 | NICU入院児支援コーディネーター等との意見交換（グループワーク） |

問合せ

東京都福祉保健局医療政策部救急災害医療課小児救急医療担当 春日・川上

申込先

電話番号：03（5320）4547 ファクシミリ：03（5388）1441